

指導段階表

↓	動作											
	姿勢	上着を脱ぐ			上着を着る		ズボンを脱ぐ	ズボンを履く	靴を脱ぐ	靴を履く	靴下を脱ぐ	靴下を履く
		運動着		制服作業着	運動着	制服作業着						
		頭先抜き	腕先抜き									
①	床に座って行う。	自分で服を上を引っ張り、後は、教師と行う。	片方の袖口を持ち、腕を抜く。後は、教師と行う。	教師の支援を受けて、脱ぐ。	教師の支援を受けて、着る。	教師の支援を受けて、着る。	ひざ下までズボンを引き下げる。後は、教師と行う。	教師がひざ上まで履かせた状態から、自分で、上にあげる。	自分でかかとをはずし、教師が脱がす。	座って、かかとを引っ張って履く。	教師がかかと下まで靴下を下げた状態から、脱ぐ。	教師がかかと下まで靴下を上げた状態から、自分で引き上げる。
②	椅子に座って行う。	自分で服を引っ張り、頭を抜く。後は、教師と行う。	自分で脱ぐ。	部分的に支援を受けて脱ぐ。	教師の支援を受けて顔を出し、後は自分で着る。	部分的に支援を受けて着る。	声掛けを受けて、脱ぐ。	声掛けを受けて、履く。	手を使って、自分で脱ぐ。	立って、壁などに手をつけて、かかとを引っ張って履く。	声掛けを受けて、脱ぐ。	教師がつま先まで入れた状態から、自分で引き上げる。
③	支えを利用して、立って行う。	自分で脱ぐ。	服が裏返らないように脱ぐ。	自分で脱ぐ。	自分で裾をたくし上げて顔を出して、着る。	自分で着る。	自分で脱ぐ。	座って、自分で履く。	手を使わずに、自分で脱ぐ。	声掛けを受けて、履く。	自分で脱ぐ。	声掛けを受けて、自分で履く。
④	立って行う。	裏返らないように脱ぐ。		服が裏返らないように脱ぐ。	自分で、前後、裏表を確認して着る。	自分で、前後、裏表を確認して着る。	服が裏返らないように脱ぐ。	立って、自分で履く。		自分で履く。	靴下が裏返らないように脱ぐ。	自分で履く。
⑤												かかとの位置を合わせて、履く。

↓	操 作									
	ファスナー	ボタン		スナップ ボタン	鍵ホック	ベルト		ハンガーかけ	たたみ方	服の裏返し を直す
		はずす	かける			通す	留める			
①	教師と一緒にファスナーの操作ができる。	教師と一緒にできる。	教師と一緒にできる。	教師と一緒にできる。	教師と一緒にできる。	ズボンを履く前に、教師と一緒に通す。	教師と一緒に留める。	ハンガーをラック等に掛けたり外したりする。	教師と一緒に机上で畳む。	教師と一緒に直す。
②	ファスナーの上下操作ができる。	部分的に支援を受けて、できる。	部分的に支援を受けて、できる。	部分的に支援を受けて、できる。	部分的に支援を受けて、できる。	ズボンを履く前に、自分で通す。	部分的に支援を受けて、留める。	机に服を置いて、服の両腕をハンガーに掛ける。	部分的に支援を受けて、机上で畳む。	声掛けを受けて、直す。
③	教師が金具の差し込みを行い、自分でファスナーを操作する。	自分でできる。	自分でできる。	自分でできる。	自分でできる。	ズボンを履いたまま、教師と一緒に通す。	自分で留める。	教師の支援を受けながら、空中で衣服の両腕をハンガーに掛ける。	自分で、机上で畳む。	自分で直す。
④	教師と一緒に金具の差し込みを行う。後は、自分で操作する。					ズボンを履いたまま、自分で通す。	自分の体のサイズに合わせて、留めることができる。	衣服がずれないように整えて、ハンガーに掛ける。	机を使わずに、声掛けで畳む。	
⑤	すべて自分で操作する。							1本のハンガーに整えて掛けることができる。	机を使わずに、自分で畳む。	
⑥								どんな衣服、ハンガーの形状でも掛けることができる。	きれいに自分で畳んで、かごや鞆に収納することができる。	

指導内容表

正しい姿勢			楽しい食事		食べ物の大切さ・感謝の心		
姿勢	道具の使用	器の持ち方	食べ方 かみ方	会話	挨拶・感謝の 心	残さず食べる	食べ物を大切に する
・きちんといすに座って食べる (足ぶらぶら・足のばし・あぐら・足組なし)	・スプーン、フォークを握り持ちで使う。	・器に手を添える。	・一口分ずつ口に入れる。	・口の中の物を飲み込んでから話す。	・適切な声の大きさを「いただきます」の挨拶をする。	・嫌いな物を好きな物と一緒に少し食べる。	・食べ物で遊ばない。
・背筋を伸ばして食べる。	・スプーン、フォークを鉛筆持ちで使う。	・器を持つ。	・かきこまないで食べる。	・食事にふさわしくないことは言わない。	・適切な声の大きさを「ごちそうさまでした」の挨拶をする。	・嫌いな物を小さくして一口食べる。	・食べられる量を考えて配膳する。
・肘をつかないで食べる。	・箸(介助箸)を使う。	・正しい持ち方で器を持つ。(上は親指で押さえ、底は4指で支える)	・良くかんで食べる。	・適切な声の大きさを話す。	・調理員さんに感謝の気持ちを伝える。	・嫌いな物も少し食べる。(決めた量)	
・よそ見をせず、正面を向いて食べる。	・正しい箸の持ち方で使う。	・大きい皿やどんぶりは手を添える。	・音を立てずに食べる。			・好き嫌いせず残さず食べる。	
	・マナーを守って箸を使う。(刺し箸、寄せ箸等をしてない)		・ごはんとおかず、汁物を交互に食べる。(三角食べ)				

<余暇グループ>

別紙資料3

余暇活動の内容

身体活動	・競技スポーツ ・レクリエーションスポーツ ・ダンス ・外遊び ・遊具遊び
創作活動	・絵 ・造形 ・手芸 ・料理 ・ブロック ・積み木
表現活動	・演劇 ・踊り ・歌 ・楽器演奏
鑑賞	・テレビ ・ビデオ、DVD ・映画 ・動画、インターネットの閲覧 ・好きな音楽を聞く ・スポーツ観戦 ・(雑誌などの)本を見る
収集	・好きな物のコレクション ・写真、雑誌などのスクラップ
外出	・買い物 ・外食 ・散歩 ・アミューズメント ・施設利用 ・カラオケ
集い	・お茶会 ・誕生会 ・クリスマス会 ・忘、新年会 ・グループ遊び
教養	・茶道、華道 ・楽器演奏 ・パソコン、タブレット ・囲碁、将棋 ・読書
リラックス	・アロマテラピー ・スヌーズレン ・個人的趣向による活動
その他	・地域行事(祭事) ・地域のイベント ・カードゲーム、ボードゲーム ・玩具遊び

余暇活動の場面、余暇活動につながる場面

	場 面	内 容
教 科	<ul style="list-style-type: none"> ・ 音楽 ・ 体育 ・ 美術、図工 ・ 家庭科 ・ 産業社会と人間 ・ 国語 ・ 数学 	音楽鑑賞、合奏、楽器演奏、ダンス、絵画、制作、スポーツ、書道、読書、劇、読み聞かせ、漢検、料理
合わせた 指導	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生単 ・ 遊びの指導 ・ 作業学習 	余暇施設利用（カラオケ、ボウリング、アミューズメント、レンタルビデオ店、外食店）、 買い物（スーパー、コンビニ、100円ショップ、書店）、 料理、手芸、園芸、陶芸、日曜大工
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総合的な学習の時間 ・ 休み時間、放課後 ・ クラブ活動 ・ 放課後課外 	カードゲーム、ボードゲーム、読書、音楽鑑賞、スポーツ、 遊具遊び、パソコン、集団ゲーム、ダンス、茶道、地域行事 （祭事、伝統芸能）

※内容は場面を跨ぐものもあり。

		小学部	中学部	高等部
ねらい				・ルールやマナーを意識し、主体的に楽しむ。
			・活動の場や種類を広げる。	
		・様々な経験を積む、楽しむ。		
関心・ 意欲	活動の場			・居住する市町村内の範囲で活動する。
				・公共交通機関で移動できる範囲で活動する。
			・近所の施設、商店等を利用して活動する。	
		・学校（寄宿舍）内、校地内等で活動する。 ・支援者の目の届く範囲で活動する。		
	活動の選択・ 決定等			・仲間と相談して計画、実行する。 ・情報源を活用して調べる、選ぶ。
			・自分で好きな活動を選択する。 ・友達がやりたいことを一緒に活動する。	
・興味関心があるもので活動する。 ・支援者に提案されたもので活動する。				

知識・技能	ルール、マナー		<ul style="list-style-type: none"> ・社会的なルール、マナーに則って活動する。 ・利用方法などを自分で調べる。
			<ul style="list-style-type: none"> ・簡単なルールや決まりを守る。 ・安全を意識して活動する。
		<ul style="list-style-type: none"> ・遊び方を理解して（ルールなどの支援を受けながら）活動する。 	
知識・技能	道具等の扱い		<ul style="list-style-type: none"> ・用具等を自分で準備、片付け、管理をする。
			<ul style="list-style-type: none"> ・自分で選んで準備する。・様々な用具、遊具、器具を使って楽しむ。
		<ul style="list-style-type: none"> ・支援者が準備したものを利用して活動する。 ・簡単な用具や遊具を使って楽しむ。 	
その他	支援上の配慮など		<ul style="list-style-type: none"> ・地域等の余暇活動資源の紹介。
			<ul style="list-style-type: none"> ・興味、関心に沿った活動内容、場の提案。
		<ul style="list-style-type: none"> ・多種、多様な活動の提案。 	
その他	集団規模		<ul style="list-style-type: none"> ・5～10人程度の集団（友達、先輩・後輩）で活動する。
			<ul style="list-style-type: none"> ・2～3人程度の集団（友達同士）で活動する。
		<ul style="list-style-type: none"> ・一人で活動する。 ・支援者（担任、学年の教師）と一緒に活動する。 	
その他	連絡・連携	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭、寄宿舍との情報交換、連携 	